

IZUMI
SERIES7

保 管 用

保証書添付

充電油圧式ケーブルカッタ

S7L-K105YR

取扱説明書



マクセルイズミ株式会社






このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書は本機の取扱い、注意事項などについて説明してありますので、
ご使用前によくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

目 次

■ 安全上の注意	P 1～P 5
■ 充電油圧式ケーブルカッタ ご使用上の注意	P 6～P 7
■ 各部の名称および標準付属品	P 8
■ 最大切断能力および切断回数目安	P 9
■ 使用方法	P 10～P 12
■ 操作パネルについて	P 13
■ 別売品のご案内	P 13
■ 保守・点検	P 14
■ 修理のときは	P 14
■ 仕 様	P 15

■安全上の注意

- ご使用前に、この「安全上の注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ここに示した注意事項は、「 警告」、「 注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「 警告」、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「 注意」と記載しています。
なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

1. 専用の充電器やバッテリーパックを使用してください。

- 他の充電器でバッテリーパックを充電しないでください。

2. 正しく充電してください。

- この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。
直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 温度が0℃未満あるいは温度40℃以上では、バッテリーパックを充電しないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリーパックは、換気のよい場所で充電してください。充電中のバッテリーパックや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
感電や火災の恐れがあります。

3. バッテリーパックの端子間を短絡(ショート)させないでください。

- 釘袋などに入れると、短絡することで発煙、発火、破裂などの恐れがあります。

4. 感電に注意してください。

- 工具は絶縁仕様ではありません。通電箇所で使用すると、感電の恐れがあります。
- ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。



5. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 工具、バッテリーパック、充電器は、雨中で使用したり、湿った場所、ぬれた場所で使用しないでください。
感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は、十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の恐れがあります。
- 可燃性の液体やガスのあるところで使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

6. 保護めがねを使用してください。

- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切断したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- カッタは、細かな被切断物などが飛散する恐れがあります。

7. 次の場合は、工具のスイッチを切り、バッテリーパックを本体から抜いてください。

- 使用しない、または修理する場合。
- その他、危険が予想される場合。
本体が作動してけがの恐れがあります。

8. 不用意な始動は避けてください。

- スwitchに指をかけて運ばないでください。
本体が作動してけがの恐れがあります。

9. バッテリーパックを火中に投入しないでください。

- 破裂したり有害物質の出る恐れがあります。

10. ヘッド部を人に向けるような使用はしないでください。

- 破損し、飛散する恐れがあります。

注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。

2. 子供を近づけないでください。

- 作業者以外、工具や充電器のコードに触れさせないでください。
けがの恐れがあります。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
- 工具やバッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
バッテリーパック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- バッテリーパック保管時および使用しないときは、付属品の短絡防止用ターミナルカバーを取付けてください。

4. 無理して使用しないでください。

- 安全に効率よく作業するために、工具の能力に合った作業をしてください。能力以上でのご使用は、事故の恐れがあります。
- モータがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。

5. 作業に合った工具を使用してください。

- 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。

6. きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
作動部、回転部などに巻込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
滑りやすい手袋や履物は、けがの恐れがあります。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
作動部、回転部などに巻込まれる恐れがあります。

注 意

7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って充電器を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のつがったところに近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

8. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりとせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの恐れがあります。

9. 工具は、注意深く手入れをしてください。

- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
感電やショートして発火する恐れがあります。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
感電やショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
けがの恐れがあります。

10. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合は、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

注 意

11. 油断しないで十分注意して作業をおこなってください。

- 工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して、慎重に作業してください。軽率な行動をすると、事故やけがの恐れがあります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの恐れがあります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

12. 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 部品破損、取付状態、その他、運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は、使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- スイッチで始動および停止操作のできない工具は、使用しないでください。異常作動して、けがの恐れがあります。

13. 充電工具の修理は、販売店または弊社営業所に依頼してください。

- サービスマン以外の方は、本体、充電器、バッテリーパックを分解したり、修理、改造はおこなわないでください。発火したり異常作動して、けがの恐れがあります。
- 本体が熱くなったり異常に気づいたときは、点検修理に出してください。
- 本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

■充電油圧式ケーブルカッタ ご使用上の注意

先に「安全上の注意」(充電工具共通)を記載しましたが、本機を使用する際、さらに次に記載する注意事項を守ってください。

工具ご使用上の注意

- カッタ部を人に向けるような使用はしないでください。
破損し飛散する恐れがあります。
- 可動部に触れないでください。はさまれたり、切断片の飛散によってけがの恐れがあります。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。けがの原因になります。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
材料や本体を落としたときなど事故の原因になります。
- カッタ刃にひび、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
カッタブレード部が破損し、けがの原因になります。
- カラ押し操作はしないでください。
- カッタ刃の切刃部分には手を触れないようにしてください。
けがの恐れがあり危険です。
- 活線(通電中の電線ケーブル)の切断は、絶対におこなわないでください。
- 本工具を短時間に連続で使用するとモータの温度が上昇し、工具の寿命が著しく低下します。最悪の場合は破損に至る可能性がありますので、休止なく5分以上連続で使用した場合は、30分以上休ませてからご使用ください。
- 工具は精密に造られており、落下など過度の衝撃を与えると正常に作動しないことがありますので注意してください。
- ご使用中、切断は被切断物に対して垂直方向におこない、切断動力方向以外への無理な荷重をかけないでください。
カッタ刃の破損および故障の原因になります。
- P9の最大切断能力を超える外径のものおよび記載されている被切断物以外のもの(ピアノ線、PC 鋼線など)の切断は、絶対にしないでください。破損などの原因になりますので十分注意してください。
- 工具の油圧作動油の流れを良くし作動を完全にするため、 -5°C 以下で保管した工具を使用するときは、 $10\sim 25^{\circ}\text{C}$ の室温で約60分放置後、使用してください。

バッテリーパック使用上の注意

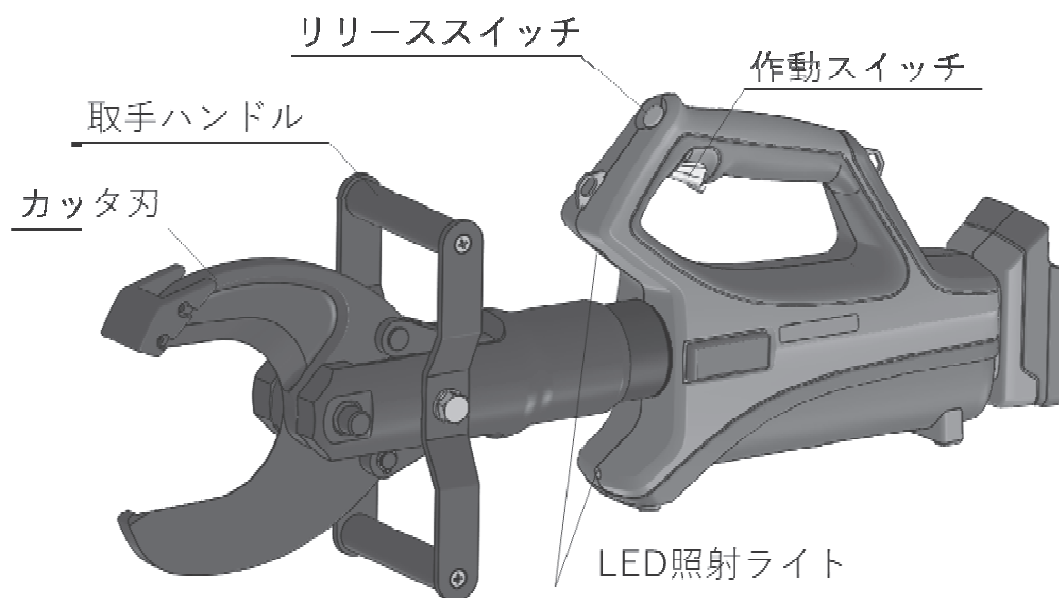
- 端子を絶対ショートさせないでください。
- 水や油、有機溶剤がかからないようにしてください。
- 分解や、改造はしないでください。
- 廃棄する場合、火の中への投入や、一般ゴミとしての廃棄はしないでください。
- 投げたり、落としたりしないでください。
- 高温(40℃以上)の場所へ長時間放置しないでください。
- バッテリーパックの金属端子部にゴミやホコリが付着していると接触不良となり故障の原因となります。また、金属端子部に腐食が現れた場合は使用しないでください。
- リチウムイオン電池の寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能がついています。本製品を使用中、起動スイッチを押した状態でも電池残量が少なくなるとモータが停止する場合がありますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。この場合はバッテリーパックを充電してください。
- バッテリーパックを購入後 3 ヶ月以上使用しない場合は、一度充電してから保存してください。その後は6ヶ月に1回の頻度で充電をおこなって保管してください。バッテリー残量が少ない状態での長期保管はバッテリーパックに悪影響を与える恐れがあります。

専用充電器使用上の注意

- 本充電器は、お知らせランプ(単灯多色 LED)により充電状態を P. 12の表に示すように表示します。
- 発電機での充電は、故障の原因になりますのでおこなわないでください。
- 雨中では使用しないでください。感電、発煙の恐れがあります。
- 充電器の電源を入れてもお知らせランプが赤で点滅しない場合は、修理が必要です。そのまま充電されると発煙、発火のおそれがあります。修理は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。
- 充電器の金属端子部にゴミやホコリが付着していると接触不良となり、故障の原因になります。また、金属端子部は常にキレイな状態を保ち、腐食が現れた場合は、使用しないでください。

■各部の名称および標準付属品

●充電油圧式ケーブルカッタ S7L-K105YR



●バッテリーパック BP-2120

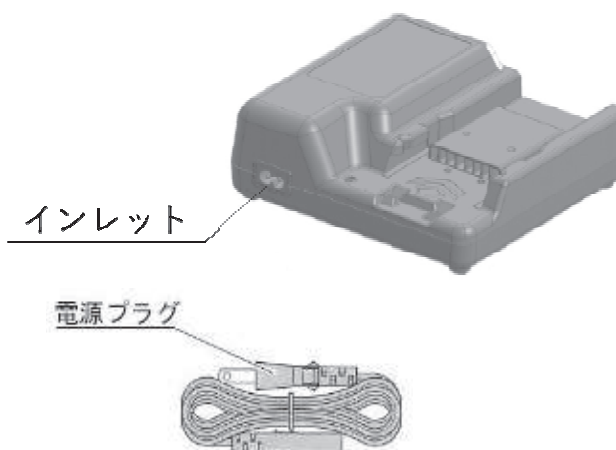
ターミナルカバー



●充電器 CH-21J

インレット

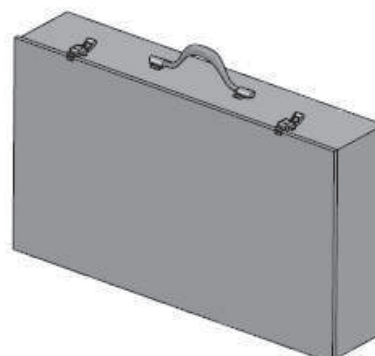
電源プラグ



●肩かけベルト



●スチールケース



■最大切断能力および切断回数目安

本工具は銅・アルミより線専用です。鋼より線、鋼心アルミより線(ACSR)の切断は絶対におこなわないでください。

切断可能回数は充電の条件、バッテリー性能の経時変化および刃の切味により変わることがありますので目安としてください。スペアバッテリーのないときは早めに充電してください。(途中で止まっても新しいバッテリーパックと交換すれば工具が作動します。)

切断回数が初期の状態の半分程度となった場合はバッテリーの寿命ですので新しいバッテリーパックをお買い求めください。

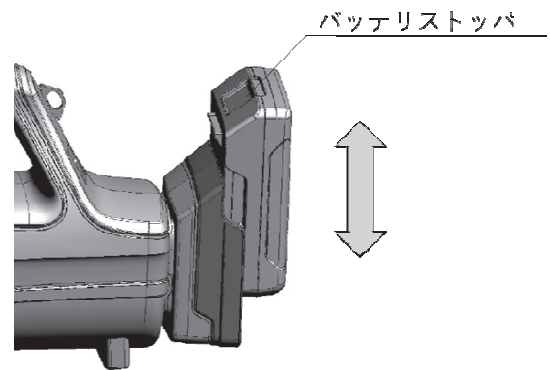
最大切断能力 (仕より外径)【より合わせ外径mm】			切断回数 目安
架橋ポリエチレン 絶縁ビニルシース電力ケーブル	600V-CV	600 mm ² 単心(φ41)	40 回
		325 mm ² 3 心(φ65)	20 回
単心より合わせ形架橋ポリエチレン 絶縁ビニルシース電力ケーブル	600V-CVT	400 mm ² 【φ72】	15 回
架橋ポリエチレン 絶縁ビニルシース電力ケーブル	6600V-CV	600 mm ² 単心(φ47)	30 回
		325 mm ² 3 心(φ77)	15 回
ビニル絶縁電線	600V-IV	500 mm ² 単心(φ35)	40 回
ビニル絶縁ビニルシース電力ケーブル	600V-VVR	325 mm ² 3 心(φ65)	20 回

※長尺ケーブルは側圧抵抗により切断できない場合があります。

■使用方法

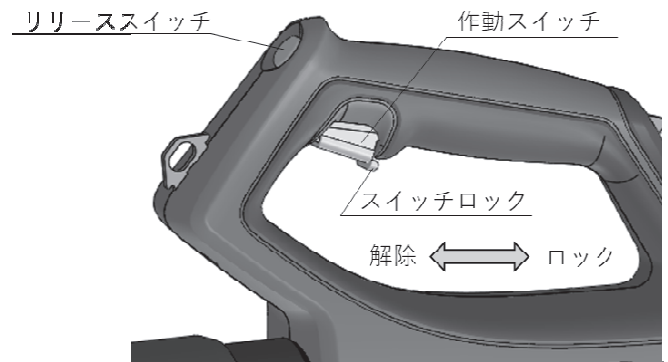
●バッテリーパックの着脱方法

1. バッテリーパックを取り外す
バッテリーストッパを押しながら引き抜いてください。
2. バッテリーパックを装着する
装着は工具の溝に合わせながらスライドさせ「カチッ」と音がするまで挿入してください。



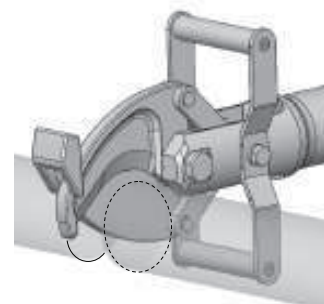
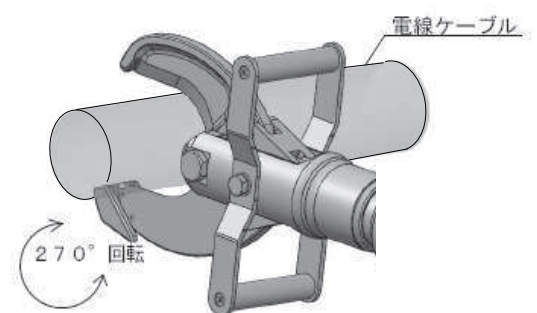
●スイッチ操作方法

誤作動防止のため、作動スイッチにはスイッチロック機能が付いています。使用時はスイッチロックを解除して作動スイッチを押してください。



●切断作業

1. リリーススイッチを押してカッタを開口する。
リリーススイッチを押してカッタ刃を最大まで開口してください。
2. カッタ刃開口部へ電線ケーブルを取り込む
本工具は、早送り機能により被切断物に接するまでの行程が高速となり、作動スイッチを離してもカッタ刃のポジションは固定されます。被切断物の仮把持や位置決めに便利です。
ヘッド部は270°回転しますので、作業に適した角度にセットしてください。
3. 切断終了まで作動スイッチを操作する
作動スイッチを操作し、ケーブルなどの被切断物を切断します。



4. 切断終了後の操作

切断が終了するとモータが停止し、カッタ刃が自動で開きます。

（オートリターン機能作動時）

カッタ刃が開いている途中でも作動スイッチを押すとカッタ刃の動きが停止し次の作業を行うことができます。

オートリターン機能が OFF の場合はカッタ刃が自動で開きませんのでリリーススイッチを押してください。

注：オートリターン機能の操作は P13 [操作パネルについて] を参照してください。

注：オートリターン機能の設定時でも、細いケーブルを切断したときは自動でカッタ刃が開かない場合があります。このときは、リリースボタンを操作してカッタ刃を開いてください。

注：何らかの理由でリリーススイッチを押してもカッタ刃が開かなくなったときは、キャップを外し強制戻しレバーを矢印の方向に操作してください。ただし、この操作は緊急時のみとし、通常時はキャップを外さないでください。
強制戻しレバーの操作中にリリーススイッチを押すと指が挟まれる危険があります。



5. 切断後ゴミを取り除く

切断後はブレードに付着している切屑やゴミが次の切断作業時に噛み込まないように取り除いてください。

注：カッタ刃は消耗品です。

磨耗した場合は、新品と交換してください。

また、割れ・欠けが発生した場合は作業途中であっても作業を中止し、カッタ部の交換・修理を販売店または弊社営業所へお申し付けください。

バッテリーパックの充電方法

1. 充電器 CH-21J のインレットに電源コードを差し込みます。
2. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込みます。

注：直流電源やエンジン発電機に接続しないでください。

3. バッテリーパックを充電器に差し込みます。
● 充電器の差込口に沿って、奥までしっかり入れてください。
正しく接続されると、LED ランプ（緑）が点灯し充電が開始されます。



充電時間

	充電容量 80%	充電容量 100%
BP-2120(標準バッテリー)	30 分	40 分
BP-2140(オプションバッテリー)	60 分	75 分

充電器 LED ランプの表示

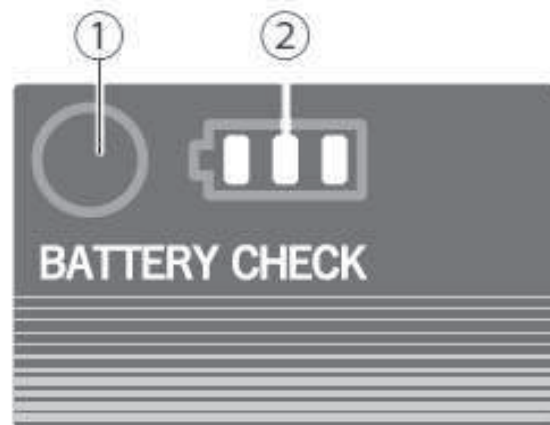
表示状態	内 容
消灯	スタンバイ 充電器の電源が入っています充電できます。
緑点灯 —————	充電中
緑点滅 ●●●●●●●●	80%充電完了
オレンジ点灯 —————	充電完了
赤点灯 —————	充電待機中 電池パックが高温または低温です。 充電に適切になる温度を待っています。
赤点滅 ●●●●●●●●	充電不可(電池パックの異常など)

⚠注：正しい充電をしても、バッテリーパックの使用時間が著しく低下してきたときは、バッテリーパックの経済寿命とお考えいただき、新しいバッテリーパックと交換してください。

■ 操作パネルについて

● 電池容量の確認

1. ①の電池残量確認ボタンを押します。
2. 電池の容量が②に 3 段階で表示します。
最後の表示ランプが点滅すると、電池残量がわずかな状態ですので、早めに充電してください。



● オートリターン機能の切り替え

切断作業完了後に、カッタ刃が自動で開く機能の ON⇔OFF を切り替えることができます。
(出荷時はオートリターン機能が ON 状態です)

1. ①の電池残量確認ボタンを押します。
2. ②の電池容量表示ランプが点灯している状態で再度①のボタンを 2 回押します。
3. オートリターン機能が ON 状態のときは、製品の LED 照射ライトが 1 回点滅し、OFF 状態に切替ります。
4. オートリターン機能が OFF 状態のときは、製品の LED 照射ライトが 3 回点滅し、ON 状態に切替ります。

■ 別売品のご案内

- バッテリーパック BP-2140
(21.6V 4.0Ah)



■保守・点検

1. 日常の保守・点検を怠りますと、工具の故障原因になりますので注意してください。
2. 工具の円滑な作動および錆の発生を防ぐためできるだけ湿気をさけて保管し、摺動する部分には時々機械油を注油してください。
3. 工具が通常使用（作動 10,000 回以上・カッタ部は 1,000 回以上）で破損した場合は、耐久限界ですので破損部品のみを交換しての再使用はお止めください。
4. 樹脂部品が汚れた場合は、せっけん水をやわらかい布につけ、ふきとってください。
5. バッテリーパックを単体で保管時は、短絡を防ぐため付属のターミナルカバーをつけてください。
6. 2年に1回は安全点検、作動油の交換のため、メーカーメンテナンスにお出してください。詳しくは、販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

■修理のときは

この工具は厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決して自分で修理をなさらずお買い求めの販売店または弊社営業所にご依頼ください。

工具には分解の形跡を判断するための保証シールが貼り付けてあります。このシールをはがすと保証期間内であっても有償修理となる場合がありますのでご注意ください。

また、バッテリーパックが使用不可の状態となり、廃棄処分される場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所にご持参いただくかお問い合わせください。

その他、別売品の購入やカタログの請求、取扱上でお困りな点等がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

～バッテリーパックはリサイクルへ～

弊社はバッテリーパックのリサイクルを推進しております。ご使用済みのバッテリーパックは工具本体から取り外し、短絡（ショート）防止のため端子部へ絶縁テープを貼り、お買い求めの販売店または弊社営業所へお渡しください。



Li-ion

リチウムイオン電池は
リサイクルへ

■仕 様

充電油圧式ケーブルカッタ	S7L-K105YR
公 称 出 力	124kN
電 動 機	22V DCモータ
外 形 寸 法	全長670mm×全高267mm×全幅120mm
質 量	9.8kg (10.2kg:バッテリー含む)

バッテリーパック	BP-2120	BP-2140(オプション)
電 池 名 称	リチウムイオン電池	
公 称 電 圧	DC21.6V	
定 格 容 量	2.0Ah	4.0Ah
充 電 時 間	80%充電完了:30分 100%充電完了:40分	80%充電完了:60分 100%充電完了:75分
質 量	0.45kg	0.78kg

充 電 器	CH-21J
入 力 電 圧	リチウムイオン電池
公 称 電 圧	DC21.6V
充電電圧	DC 14.4V~21.6V
外形寸法	全長170mm×全高73mm×全幅165mm
質 量	0.76kg

⚠注:バッテリーパックBP-2120、BP-2140(オプション)はCH-21J以外の充電器では充電することはできません。

※ 改良のため本仕様は、予告なく変更することがあります。

MEMO

[illegible]

MEMO

[illegible]

MEMO

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page, providing a guide for handwriting practice. There are no margins, text, or other markings on the page.

マクセルイズミ株式会社

<無償修理規定>

1. 取扱説明書，工具貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
 - ①無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に工具と本保証書をご提示いただきお申し付けください。
 - ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お近くの弊社営業所にご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ②お買い上げ後の輸送，落下などによる故障および損傷。
 - ③火災，地震，水害，塩害，落雷，その他天災地変による故障および損傷。
 - ④過負荷および誤圧などによる故障および損傷。
 - ⑤工場ライン作業等の連続長時間使用による故障および損傷。
 - ⑥本保証書のご提示がない場合。
 - ⑦本保証書にお買い上げ年月日，お客様名，販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ⑧ブレードの使用回数以上の損耗によるもの。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
[This warranty is valid only in Japan.]
4. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証書



本保証書は、お買い上げ日から下記期間中故障が発生した場合に
本保証書裏面記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するもの
です。詳細は、裏面をご参照ください。

型式（商品名）			
S7L-K105YR			
お客様	お名前		
	様		
	ご住所	〒	参照用
TEL：（ ） —			
お買い上げ日		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より 6 ヶ月	
取扱販売店名、住所、電話番号			
サービス履歴	年 月 日	サービス内容	担当者

マクセルイズミ株式会社

本社 〒399-8721 長野県松本市大字笹賀 3039 番地

TEL0263(58)5757(代) FAX0263(86)1002

お問い合わせ先はホームページをご確認ください。



<https://www.izumi.maxell.co.jp/kougu/info/area.html>



マクセルイズミ株式会社

本社 〒399-8721 長野県松本市大字笹賀 3039 番地

TEL0263(58)5757(代) FAX0263(86)1002

お問い合わせ先はホームページをご確認ください。



<https://www.izumi.maxell.co.jp/kougu/info/area.html>

219165130-03A5